

平成29年度 第2回TASUCよこはま教室

発達臨床懇話会



たすく(TASUC: Total Approach Support Union for Challenged Children and their Families)は、脳科学に基づくアセスメントを行なって「お子さんを理解する」ことから始めることに特徴がある療育・教育機関です。

アセスメント後に、個人別の支援計画を作成し、家庭療育や学校、放課後等デイサービスや学童保育での課題学習やお手伝いを具体的にご提案することを10年間続けてきました。

発達臨床懇話会は、文字どおり、発達臨床に携わる地域の皆様との懇親の場です。就労・医療・福祉・教育など、様々な分野の方々と話題提供者としてお迎えします。

第2回目は、横浜市社会福祉協議会障害者支援センター 地域コーディネーター加藤柊子氏をお招きして、「地域での子育て支援」をテーマにご講演いただきます。制度やサービスに障害者や家族の生活を合わせるのではなく、障害者や家族が自ら声をあげることが大切にして生活の質を高めるための活動にご尽力されている加藤柊子氏のお話をとおして、「幼児期からの育ち・地域での暮らしの質を高めること」について一緒に考えませんか？

開催日時

平成29年8月5日 (土)

14:00~16:00 (13:45開場)

話題提供

地域の子育て支援

—地域での生活の質を高める・本人と家族を元気にするコツ—
横浜市社会福祉協議会障害者支援センター地域コーディネーター
加藤 柊子氏

会場

あおばセンター南 コミュニティスペース

横浜市都筑区茅ヶ崎中央55-1 (食品館あおば第二駐車場横)

定員

定員40名

※会員の方は出欠をお知らせください。
一般のお申し込みは7月28日(金)までです。

参加費

1500円 (当日受付)

お問い合わせ先 電話:045-507-6824

学びの基地よこはまセンター南教室 (横浜市都筑区茅ヶ崎中央25-2-201)

～1歳半から小・中・高校生の療育・身体づくり～
「子どもたちに挑戦の機会と再挑戦の機会を！」



TASUC株式会社



center@tasuc.com

